

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ～す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ～す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



東日本大震災復興支援団体へ寄付

CMで話題の災害時位置情報受信アプリ「ココダヨ」 売上の一部を東日本大震災復興支援団体へ寄付 『大切な人を守りたい』想いの一部を復興支援へ

林修先生のテレビCMで 話題沸騰の「ココダヨ」

株式会社ゼネテック(東京都新宿区、社長：上野 憲二氏)は、東日本大震災から満11年を迎え、災害時位置情報受信アプリ「ココダヨ」の売上の一部を4月に寄付する方針を発表した。

寄付金は、災害時位置情報受信アプリ「ココダヨ」(<https://www.cocodayo.jp/>)の売上金額の約1%を、東日本大震災の復興支援を行う非営利団体(現時点では選定中、選定次第発表する)に寄付する。

同社は、阪神・淡路大震災や東日本大震災をきっかけに、「災害時、一人でも多くの方を守りたい」との思いを強め、家族や大切な人の安心を支えるスマートフォンアプリ「ココダヨ」を開発。2015年9月よりサービスを開始した。

「ココダヨ」は、災害時の警報に連



動し、スマホによる通信が困難になる前に、登録メンバーの位置情報を自動で共有する。また、平常時には、子供や高齢者の見守りアプリとしても活用できる。

リリース以来、継続的なユーザビリティの向上に取り組んできた結果、累計ダウンロード数は72万件を突破したほか、また、利用継続率も約98%と非常に高く、多くのユーザーから高い評価を得ている。

ユーザーや取引先の高い評価を得た結果、ココダヨ事業は着実に成長し、昨年、初めて通期黒字化を果たしている。

「ココダヨ」の利用料は、ユーザーの大切な人の安心への"想い"でもあり、その一部を東日本大震災復興活動に寄付することで、少しでも復興活動に貢献できればとの同社の"想い"を込めて

いる。

同社は、今後も「ココダヨ」サービスにおけるさらなる挑戦を通じて、一人でも多くの人々に「安心」「安全」を提供することで、誰もが安心して暮らせる、持続可能な社会の発展と成長に貢献していく。

災害時位置情報受信 アプリ「ココダヨ」

ゼネテックが提供する災害時位置情報受信アプリ「ココダヨ」は、災害時、警報に連動してスマホによる通信が困難になる前に、登録メンバーの位置情報を自動で通知する。家族や同僚など予め大切な人を登録しておくことで、災害時、連絡が困難になった際も速やかな救助につながり、また居場所が分からないために起こる二次災害を防ぐことができる。普段離れて暮らす大切な人の見守り機能もある防災・見守りアプリで利便性も高く、利用継続率の



高いアプリとして利用者の評価も高い。

「ココダヨ」は、"災害時に被害を極力抑え、一人でも多くの人を守りたい"との想いから、ゼネテックが開発・提供している災害時位置情報受信アプリで、2015年に無料版、2016年に有料版の提供を開始している。

現在では累計ダウンロード数は72万ダウンロード・20万世帯を突破。利用継続率は課金ユーザーで98%を占めるリピート率で、NTTドコモ「スゴ得コンテンツ®」ランキングにおいて、200以上のアプリの中でも第3位を獲得するほか、2018年度 総務省「異能(Innovation)プログラム ジェネレーションアワード部門」分野賞を受賞している。

「ココダヨ」の詳細は、下記公式HPを参照。

災害にソナエるのが、 愛でしょ。



災害警報に連動して、登録したメンバーの位置情報を、
瞬時に自動受信

「ココダヨ」は株式会社ゼネテックが提供する、
自社特許技術をベースに開発した防災・見守りアプリです。

